



2025

ふくしまの水道



水道ポスターコンクール 2024



福島大学附属小学校(2年)木村美織さん



福島大学附属小学校(5年)菅家葵さん



小学校低学年の部





福島大学附属小学校(2年)山内玲奈さん

名前









福島第二中学校(2年)大河内愛菜さん



福島第二中学校(3年)鶴宮虎志郎さん

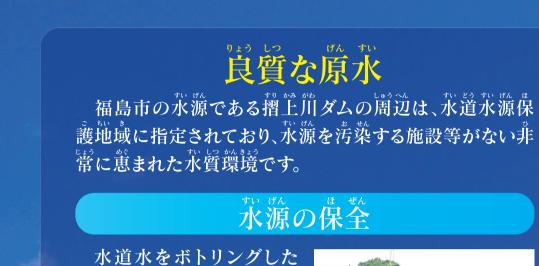


小学校

年

2025年度版 企画·発行:福島市上下水道局 監修:福島市教育委員会 発行日:2025年4月





水道水をボトリングした「ふくしまの水」はモンドセレクションにおいて釜賞を受賞しました。

「ふくしまの水」の売り上げの一部を、水源保全活動の 応援に役立てています。



純度の高い水

福島市の水道水は含有物が少ないことから、医療、製造業、飲食業など様々な業種での利用に適しています。

豊富な水量

摺上川ダムの総貯水量1億5,300万㎡のうち、水道水への利用は年間4,300万㎡であり、福島市は過去10年間において、給水制限を実施したことはありません。

また、災害に強い水道施設の構築を計画的に行っており、豊富な水と水道施設の機能強化が、安定した水の供給につながっています。

福島市の水源、摺上川ダム(茂庭っ湖)



2 水道のうつりかわり

(1)水道のはじまり

水はわたしたちの生活になくてはならないものです。

昔の人は、川の水をそのまま使ったり、井戸をほって地下の水をくみ あげて使ったりしていました。大変な苦労をして水をくんでいたので、 同じ水を何回も工夫して使ったり、山の上に住んでいる人に会いにい

水を運ぶのに使われたおけ

く時にはビンにつめておみやげにしたり するほど、水は大切にされていました。

しかし、多くの人が町に集まって生活 するようになると、水がよごれ、水を使う ことが常黌になってきました。

なぜなら、雨がふり続くと人々の生活 で出た排せつ物などが流れだし、水がに ごったり、ばいきんがまざったりして、 コレラやせきりなどのおそろしい伝せ ん病が発生したからです。

そのため、伝せん病の予防や火事の消

火活動のためにも、いつでも安心して使える水が必要となりました。 こうしたことから、福島市では水道を引く工事を始めたのです。



便利な水道も、 いろいろな人々の 苦労があって できたのじゃ。

みんなで利用した昔のじゃ口 「共用水栓(川などの水)」

(2)水道を引く

水道を引く工事は、市内中心部を流れる阿武隈川を水源として、水を きれいにするための浄水場や水を送る水道管など、150万円(今の約 28億円) の工事費をかけて大正14年3月末 (98年前) に完成しました。 全国で50番目のことです。

その後、完成当時は約41,000人 だった人口が増えるとともに町も 広がり、人々のくらしも変わった ことで、水をたくさん使うように なりました。そこで昭和22年から 8回にわたり、水道を利用できる地 域を広げるための工事をおこなっ てきました。

今では、ほとんどの家に水道が 引かれ、いつでも安心しておいし い水をたくさん使えるようになり ました。





大正時代の福島市の配管図



現在の旧渡利浄水場



旧渡利浄水場の最初の工事

(3)新しい水源

水道を利用できる地域を広げたとき、阿武隈川だけでなく地下水なども水源として利用してきました。

しかし、地下水がかれて水不足になったり、生活排水などで川の水質が悪くなったりしたため、新しい水源としてダムの建設が計画されました。

そして約20年という長い年月をかけて「摺上川ダム」(飯坂町茂庭) が平成17年に完成しました。

この「摺上川ダム」の水は、「すりかみ浄水場」できれいにされて、平成19年4月から福島市をはじめ県北地方の市や町へ送られています。 ダムは信夫山がすっぽり入るほど大きく、水不足を心配することなく水を使うことができます。

また、ダムの上流には住宅や工場などがなく、 水質の面でも恵まれた環境にあります。



水源のきれいな環境を守っていくには、水源のまわりや水面をきれいにすることがとても大切です。

水源であるダムのまわりにゴミ等を出さないことはもちろん、ダムのまわりのそうじをすることで、水源のきれいな環境を守っていくことができます。

水源を守る活動を「水源保全活動」と言い、いろいろな人が活動して

います。ボランティア団体 などで水源保全活動に取り組んでいます。



きれいな摺上川ダム









水源保全活動の様子

(4)水道水の使用量

①福島市に水道が初めてできた大正14年の翌年(昭和元年度)と令和5年度をくらべてみると、人口も使う水道水の量も増えています。

1年間に使われる水道水の量の変化と 水道を使用する人口の変化



昔にくらべると人口が 増えたから、使う水道水の量も 増えたんだね。

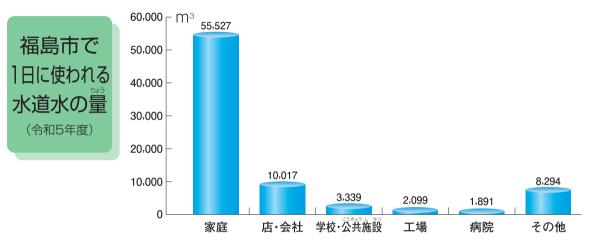


現在、わたしたちが家庭で使う 水道水の量は、1か月で約15m³ (1日では約500L) 使われているのよ。



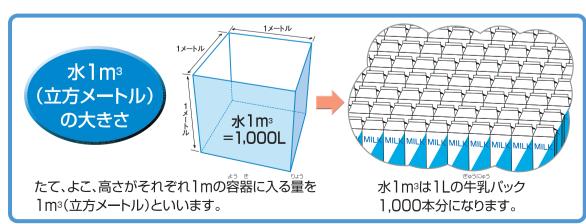
②福島市で1日に使われる水道水の量は、令和5年度では、約8.1万m³ (立方メートル)〈学校のプール約330杯分〉です。おもに家庭で使われています。

学校のプール(幅10m×長さ25m×深さ1m)をいっぱいにするには、250m³(立方メートル)の水が必要です。



③それぞれの月に使われている水道水の量をみてみると、月ごとに使う量が増えたり減ったりしています。



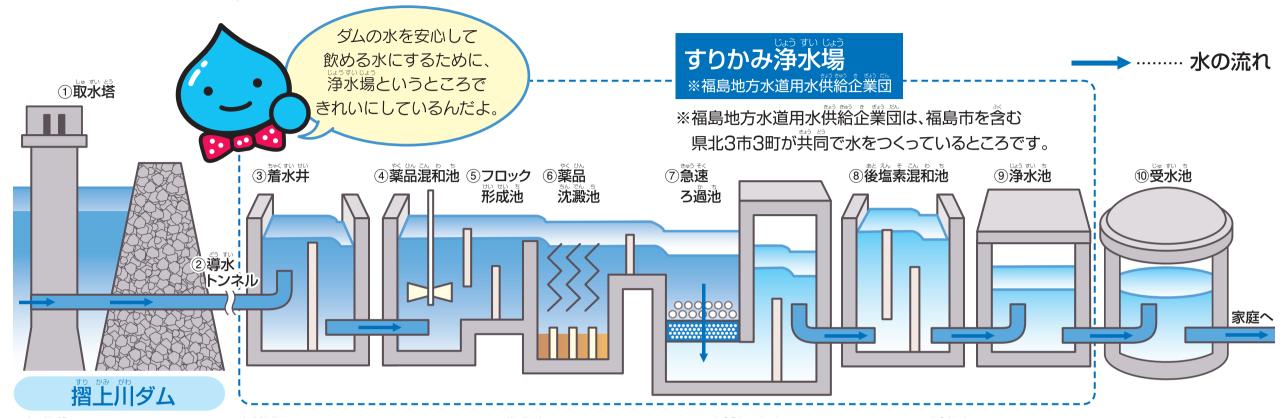


③ 水道のしくみ



※学校保健統計調査より

(2) 浄水のしくみ(すりかみ浄水場)



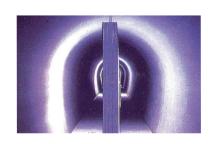
1 取水塔

摺上川ダムからの水を取り入れるところです。(高さ約100m)



②導水トンネル

ダムからの水を浄水場へ送るためのトンネル(約9km)。



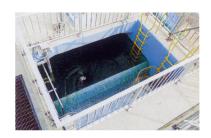
③着水井

ダムから送られてきた水の水位や水量 を調節して安定させます。



④薬品混和池

水のなかのゴミや泥などを取るために薬品(凝集剤)を入れてよくかきまぜます。



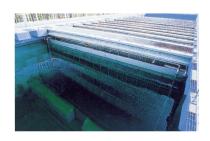
⑤フロック形成池

薬品混和池で薬品(凝集剤)を入れた水をゆっくりまぜて、にごりの小さな固まり (フロック)をつくります。



⑥薬品沈澱池

にごりの小さな固まり(フロック)を沈ませて取りのぞき、きれいな水にします。



7急速ろ過池

薬品沈澱池で取りのぞけなかったよごれを、さらにきれいな水にするため砂の そうをとおします。



⑧後塩素混和池

きれいになった水に塩素を入れて最後 の消毒をします。



(9)**浄水池**

きれいになった水をいったんこの池にため、ここにためた水を各市や町へ送ります。

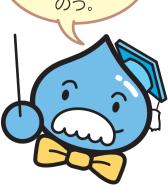


⑩受水池

すりかみ浄水場から送られてきた水を北部配 水池、中央部受水池、南部受水池、飯野受水池、 鳥川配水池にためて、各家庭に水を配ります。

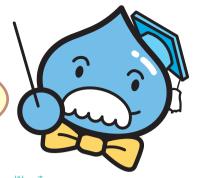






(3)水道に関する仕事

水道の水が、どうやってつくられているか わかったところで、今度はどんな仕事があるか 見てみようかの。

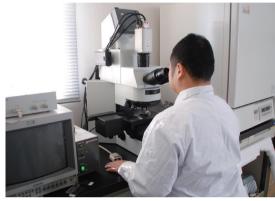


①施設を管理する仕事



安全でおいしい水を24時間365日届けるため、水道の施設を点検しています。

②水を検査する仕事



みんながじゃ口から毎日安心して飲めるように、きびしく水の検査をしています。 検査は福島地方水道用水供給企業団と 共同でしています。また、放射性物質についても、毎週検査しています。

③水道管を取りかえる仕事 ④水もれる



古くなった水道管は、こわれやすくなっているため、もし地震が起きても水がみんなに届けられるように、計画的に新しい水道管に取りかえています。

4水もれを調べる仕事



限りある資源である大切な水をむだにしないように、機械を使って水もれがないか調べています。この仕事は、みんながねむって静かになった真夜中に行います。

わたしたちが いつでもきれいな水を使えるように、 たくさんの仕事があるのね。



⑤水道のメーターを調べる仕事



水をどれだけ使ったか、2ヶ月ごとに調べ、 水道料金を計算しています。

⑥水道の相談を受ける仕事



水道料金や水道工事など、市民のみなさんが安心して水道を使ってもらうため、 電話や窓口で相談を受ける仕事をしています。



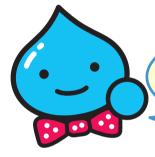
福島市役所(上下水道局):福島市五老内町3番1号

(4) 水道にかかるお金



いつでも安心してきれいな水を 使うためには、古くなった水道管を 交かんする工事も必要なんじゃ。

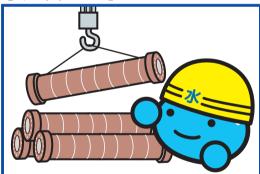
> 浄水場などの施設は しっかり管理しなくちゃね



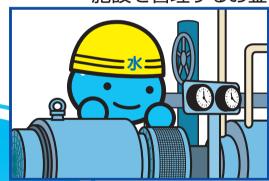
海水場からくる水は 福島地方水道用水供給企業団から 福島市が買っているんだよ。



水道管の工事にかかるお金







水道水を 購入する代金





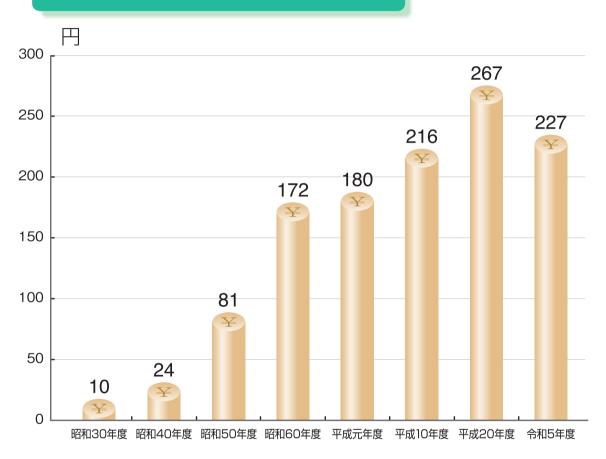




水道水1m³(1,000L)のねだん

水道水1m³(1,000L)をつくるのに、約227円(令和5年度)かかっています。

水道水 1 m³ (1,000L)のねだんの変化



安全で安心な 水道の水はお金をかけて届けられるものだから、 その水を使ったときには水道料金を 支払うんじゃよ。



水について

(1)地球と水

地球は「水の惑星」と言われるように、たくさんの水をたくわえてい ます。そのうち約97.5%が海の水で、淡水は約2.5%にすぎません。 この淡水のほとんどが菌極や北極の氷で、川や湖、地下水の水は、約0.8 %です。このうち、わたしたちが利用できる川や湖などの淡水の量は、 地球上の水のわずか約0.01%にすぎないのです。





れていく水を使えるよう

にするため、ダムなどに

水をたくわえて、大切に

利用しています。これに

(2)日本の水

日本の年間平均降水量(約1,700mm)は、世界の年間平均降水量(約 810mm) の約2倍となります。しかし、国土がせまく、山から海までの 距離が短いため、水はすぐに海へと流れていってしまいます。そこで流



より、わたしたちは、いつ でもどこでも、じゃ口を ひねれば、水を使うこと ができるのです。

||潜上川ダム(茂庭っ湖)

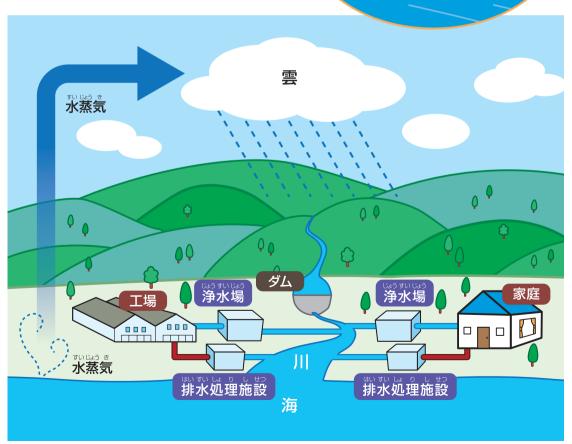
(3) 川やダムの水をよごさないように心がけましょう

山に降った雨は、川から海に流れ、太陽にあたためられた海の水は、 水蒸気となって空にのぼり、雲となりまた雨を降らせます。このことから、 水はめぐりめぐっています。

上下水道局では、かけがえのない大切な水をみなさんの家庭や学校 や工場などいろいろな所に送り届けています。しかし、自然豊かな水源

の森にゴミを捨てたり、川をよご してしまうと、水道水をつくるの が難しくなったり、水道水として 使えなくなったりする心配があり ます。みなさんも自然環境を美し く保つ努力をしましょう。





5 放射性物質と水道

(1)放射性物質の検査

平成23年3月11日に発生した平成23年(2011年)東北地方太平洋 沖地震(マグニチュード9.0)によって東京電力株式会社福島第一原子 力発電所で事故が起こり、放射性物質が発電所の外に出てしまいまし た。散射線の影響を避けるため、この発電所の間りに住む芳やが避難 したり、東日本の一部の地域で水道水や食べ物などを飲むことや食べ ることを一時的に止められたりしたことがありました。

福島市の水道水も事故の影響により、福島県のきびしい検査を受け ることになりました。このきびしい検査をクリアしているので、わた したちは安心して水を使うことができるのです。



(2) 検査結果のお知らせ

福島県で検査した結果は、福島県 や福島市上下水道局のホームページ で確認できます。



3の水道水は、厚生労働省がこれ を下回っていますので、乳児を				射性物質に係る管理目標
具食品生活衛生課発表結果				
水源系統	採取月日	放射性セシウム	放射性ヨウ素	
福島市上水道 (福島地方水道用水供給企業団)	3月12日 (水曜日)	ND	ND	
福島市上水道 (茂庭地区)	3月12日 (水曜日)	ND	ND	
福島市上水道 (土湯地区)	3月13日 (木曜日)	ND	ND	
福島市上水道 (高湯地区)	3月13日 (木曜日)	ND	ND	

▼福島県 ホームページ

取料水(水温水)の放射性物質モータリンク 検査結果(中週9地方) ND.輸出限界値未満(単位: Bo/kg)														- " \				
г	Т		1	採水日	3月6日		3月7日		3月10日		3月11日		ND:2 3月12日		使出限券但木高 3月13日		(単位:Bq/kg) 3月14日	
No	市町村名	水道事業名	取水施設名称	水源	放射性 ョウ素	放射性セシウム	放射性 ヨウ素	放射性セシウム	放射性 ョウ素	放射性セシウム	放射性 ョウ素	放射性セシウム	放射性 ヨウ素	放射性セシウム	放射性 ヨウ素	放射性セシウム	放射性 ョウ素	放射性セシウム
1		福島市上水道事業(土湯地区)	鷲倉山水源地	湧水	_	_	ı	-	-	_	I	-	ı	-	ND	ND	-	_
2	福島市	福島市上水道事業(高湯地区)	とく沢水源地	表流水(自流)	-	_	-	-	-	_	-	-	_	-	ND	ND	_	-
3		福島市上水道事業(茂庭地区)	草蒔沢水源地	表流水(自流)	-	_	-	_	-	-	-	-	ND	ND	-	_	_	_
4	福島地方才	(道用水供給企業団	摺上川ダム	表流水(ダム)	_	_	_	_	_	_	_	_	ND	ND	_	_	_	_

6 調べてみよう 見てみよう

水道について、もっとくわしく調べてみよう

上下水道局のホームページを使って調べてみよう

インターネットで上下水道局のホームページを見てみよう。 図や写真でいろんな情報がのってます。

ホームページアドレス 福島市上下水道局 検索

https://www.citv.fukushima.fukushima.ip/suidou/



水道施設を見学してみよう

すりかみ浄水場(福島地方水道用水供給企業団)

・・・・・・・・福島市飯坂町字沼ノ上1-1 TEL 541-4100

ホームページアドレス

https://www.f-wsa.ip





ポスターをかいてみよう

上下水道局では毎年、小学生のみなさんに水道への親しみを持ってもらう ために「水道ポスターコンクール」を開催しています。水の大切さや水道の はたらきなどをテーマにポスターをかいてみよう!



2024年の 作品はWEBで 展示中です





ホームページアドレス

https://www.city.fukushima.fukushima.jp/suidou/?p=64218